

2018年～2019年に新生児病棟に入院された患者さんのご家族のかたへ
～～～検査結果の公表に関するお知らせ～～～

研究課題名 NICUでのMRSAアウトブレイクにおけるPOT法を用いた分子疫学的検討
研究機関名 東邦大学医療センター・大森病院
研究担当者 新生児科 教授・與田 仁志
研究責任者 小児科 臨床教授・高橋 浩之

【研究の目的】

東邦大学医療センター大森病院、新生児科・感染管理部・小児科では、2018年～2019年に新生児病棟で拡大したMRSA※感染症の経過について医学的な専門雑誌で公開させていただくことといたしました。この論文は、POT法という新しい細菌同定法を用いて感染拡大の経過を比較的簡便に調査することができたという事例報告になります。

※：メチシリン耐性黄色ブドウ球菌

【研究対象および方法】

この研究は、東邦大学医療センター大森病院倫理委員会の承認を得て実施するものです。
(承認番号：M21326, 2022年3月29日承認)

対象となった患者さん：

2018年1月～2019年10月に東邦大学医療センター大森病院の新生児病棟に入院されたあかちゃん(590名)。

検査した内容：

あかちゃんのおへそや鼻腔を滅菌綿棒でぬぐって、MRSAを含む細菌の有無を定期的(およそ2週間に1回)に検査したものを、得られた細菌をPOT法を用いてさらに細かく分類しました。患者さんによっては血液や咽頭から採取した細菌も検査しました。

【個人情報について】

2018年～2019年の調査で得られた結果を今回専門雑誌で報告しますが、あかちゃんやご家族個人を特定できるような情報は一切含まれておりません。

本研究に関してご質問のある方、細菌検査の結果等を利用することを承諾されない方は、下記までご連絡下さい。その場合でも、患者さんに不利益になることはありません。

【連絡先】

東邦大学医療センター大森病院 新生児科
特任教授・與田 仁志 電話 03-3762-4151 内線 6665